

【まちの将来像7】
行財政運営

1 施策の概要

1	施策	7-1	行政運営
2	対応するSDGs	 	
3	施策の方向性	<p>計画の目標を達成するために適正なマネジメントサイクルを進めるとともに、デジタル技術を積極的に活用した市民サービスの向上と行政運営の効率化を進めます。</p> <p>また、各主体と連携するなど、まちの魅力や市政に係る情報を効果的かつ戦略的に発信するとともに、計画的な人材の育成及び多様な人材の確保に努めます。</p> <p>さらに、SDGsの趣旨を踏まえつつ、多様な主体とのパートナーシップのもとで取組を進めるとともに、各主体とSDGsの目標を共有し、持続可能な自治体運営を進めていきます。</p>	
4	取組	7-1-1	計画的な政策の推進
		7-1-2	デジタル化社会の実現
		7-1-3	まちの魅力発信
		7-1-4	広報広聴活動の推進
		7-1-5	地域社会の発展に貢献できる職員の育成

2 新規・拡充事業等

1	事業名	7-1-1	戸籍振り仮名記載に伴う確認書の送付等	担当課	市民課	
	目的	戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が追加されることに伴い、確認書の送付や振り仮名届の受付等を行い、戸籍振り仮名届にかかる戸籍事務・住基事務を推進する。			方向性	R7 新規
	内容	①本籍地が茨木市の方に、戸籍に記載予定の振り仮名を通知する。 ②振り仮名届を受付し戸籍に記載するとともに住所地へ振り仮名を通知する。 ③住民基本台帳に、戸籍に記載された振り仮名を記載する。			R8	完了
					R9	-
					R10	-
R11	-					
2	事業名	7-1-2	マイナンバーカード関係申請書自動作成システムの導入	担当課	市民課	
	目的	マイナンバーカードを利用し申請書を自動作成することで市民の利便性の向上及び職員の事務効率化を図り、マイナンバーカード普及促進及び窓口DXを推進する。			方向性	R7 新規
	内容	マイナンバーカードのICチップを読み取ることで、自動で申請書を作成するシステムを導入する。			R8	継続
					R9	継続
					R10	継続
R11					継続	

2 新規・拡充事業等

3	事業名	7-1-2	コンビニ交付発行証明書の充実	担当課	
	目的	証明書コンビニ交付サービスを充実し、市民が窓口に行かず利用できるサービスを推進する。		市民課	
	内容	コンビニ交付で発行できる証明書として、住民票記載事項証明書、戸籍の附票を追加する。		方向性	
				R7	新規完了
				R8	-
R9				-	
				R10	-
				R11	-
4	事業名	7-1-2	行かなくてもいい市役所推進事業	担当課	
	目的	行かなくてもいい市役所により市民のQoLを向上させるため、ICTの徹底活用により、時間や場所にとらわれない行政手続を実現する。		デジタル戦略課	
	内容	オンライン化に課題を抱える手続について、解決策を積極的に検討し、オンライン化をめざす。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
5	事業名	7-1-2	ノーコード開発プラットフォームの利用拡大	担当課	
	目的	プログラミングの技術が不要なシステム開発ツールによって、業務担当者が自らシステムを構築し、業務改善を行う。		デジタル戦略課	
	内容	①取組数の増加を図るため、開発ツールのライセンスを追加調達する。 ②優良事例の横展開に向けた情報共有を進める。		方向性	
				R7	拡充
				R8	拡充
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
6	事業名	7-1-2	デジタル・サポートサービスの提供	担当課	
	目的	デジタル機器の活用について気軽に相談できる窓口を設置し、市民がICTの活用支援を受けやすい環境を整備することにより、デジタル行政サービスの利用促進を図る。		デジタル戦略課	
	内容	①スマホ相談を市役所で実施する。 ②試験的に市役所から離れた地域で出張相談を行う。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
7	事業名	7-1-2	人流データ分析ツールの導入	担当課	
	目的	人流データの収集に要する時間を削減するとともに、分析しやすい環境を整備し、現状分析、施策の立案・見直しに活用する。		デジタル戦略課	
	内容	中心市街地等、任意のエリアにおける人流データの分析が可能なツールを導入し、様々な施策において活用する。		方向性	
				R7	新規
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続

2 新規・拡充事業等

8	事業名	7-1-2	自治体情報システム・ガバメントクラウドへの移行	担当課	
	目的	国の標準仕様に準拠したシステムとガバメントクラウドに移行することで、様式やプロセスを統一し、手続きの簡素化や合理化を図り、市民サービスの向上と業務効率の改善、経費削減を図る。		デジタル戦略課ほか	
	内容	①自治体情報システムの標準化と努力義務であるガバメントクラウド化の法制化に関し、対応方針である「茨木市標準化・ガバメントクラウド移行ロードマップ」に基づき、国の財政支援を活用し、全庁的なICTガバナンスのもと、対象業務システムを計画的に移行する。 ②ガバメントクラウドについて、対象業務システムに密接に関連するシステムをはじめ、移行可能なシステムについても積極的に移行する。		方向性	
				R7	継続
				R8	完了
R9				-	
				R10	-
				R11	-
9	事業名	7-1-2	マイナンバーカードの普及促進	担当課	
	目的	安全・安心で利便性の高いデジタル社会の実現を図るため、オンライン等でさまざまな行政手続きをすることができるマイナンバーカードの普及を促す。		市民課	
	内容	①カード申請サポートを行う。 ②受付・処理体制の強化を図るため、特設会場を設置する。		方向性	
				R7	拡充
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
10	事業名	7-1-3	主要施策のプロモーション事業	担当課	
	目的	ブランドメッセージが体現する「次なる茨木のまちづくり」が具体化する時期を迎え、「おにくる」、「ダムパークいばきた」等の主要事業を効果的に訴求することで、市内外からのまちへの期待感醸成を図る。		まち魅力発信課	
	内容	次なる茨木のイメージ形成を図るため、以下の取組を実施する。 ①モノレール、電車等の駅構内及び車両内への広告や市内公共施設でのPRポスターなどを掲出する。 ②ショート動画募集キャンペーンを開催する。		方向性	
				R7	完了
				R8	-
R9				-	
				R10	-
				R11	-
11	事業名	7-1-4	広報誌発行事業	担当課	
	目的	総合情報誌「広報いばらき」の発行を行うことで、全ての市民に市政情報を周知する。また、視覚障害者や高齢者等を対象とした広報誌の音訳版「声の広報いばらき」や点訳版「広報いばらき」の発行を行う。		まち魅力発信課	
	内容	市民の意見等をより良い広報誌づくりや市の事業に活かすため、令和6年7月号から試行的に実施した広報いばらきの「プレゼント付き読者アンケート」について、令和7年度から本格実施する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
12	事業名	7-1-4	ホームページ・SNS運営事業	担当課	
	目的	市ホームページの適切な管理・運営を行うとともにコンテンツの充実を図ることで、最新の市政情報等を市内外の人に広く提供する。また、SNSの持つ即時性などを活かした積極的な情報発信を行う。		まち魅力発信課	
	内容	ホームページリニューアルに向けて、現状・課題の把握、情報分類等の検討を行う。		方向性	
				R7	臨時拡充
				R8	臨時拡充
R9				臨時拡充	
				R10	継続
				R11	継続

2 新規・拡充事業等

13	事業名	7-1-4	広報刊行物発行事業	担当課	
	目的	市勢要覧等を発行し、市政の概要等についてわかりやすく紹介することで、市政やまちに関する理解の促進を図る。		まち魅力発信課	
	内容	デジタル化の進展等を踏まえ、市の手続き、制度等を紹介する転入者向けの市民ハンドブックを見直し、市の魅力や公共施設を紹介する転入者・来訪者向けの市紹介パンフレットを新たに作成する。		方向性	
				R7	縮小
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	縮小
14	事業名	7-1-4	広報活動支援事業	担当課	
	目的	各所属の効果的で戦略的な情報発信を支援することにより、本市が作成する広報物等の質的向上を図るとともに、情報発信に係る市職員の理解とスキルの向上を図る。		まち魅力発信課	
	内容	本市ゆかりのクリエイターとの連携事業「茨木市クリエイティブパートナー制度」の試行期間を令和7年度から令和8年度までの2年間延長し、令和9年度からの本格実施をめざす。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				拡充	
				R10	継続
				R11	継続
15	事業名	7-1-5	1on1面談実践支援ツールの導入による人材マネジメントの強化	担当課	
	目的	マネジメント支援ツール「INSIDES」を活用することで、職場における課題を可視化させ、管理職による自発的なマネジメント改善を促進することにより、人材マネジメント力を向上させる。		人事課	
	内容	以下のとおり、一部の所属でモデル実施し、今後の展開を検討する。 ①AIによる職員アンケート分析により、「意欲やメンタリティ」、「職場の環境要因」等の潜在的課題を可視化させる。 ②面談支援レポートを活用し、効率的で効果的な人材マネジメントをサポートする。 ③解決困難な課題に直面した際は、専門家による相談支援機能を活用するとともに、マネジメント改善の取組効果の検証を重ねることで、マネジメント力を向上させる。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続
16	事業名	7-1-5	eラーニングの充実	担当課	
	目的	eラーニングコンテンツを充実させ、専門化・複雑化する研修ニーズへ対応するとともに、集合型研修に参加が困難な勤務形態の職員にも研修機会を提供する。		人事課、デジタル戦略課	
	内容	①集合型研修に参加が難しい職員をフォローするため、動画視聴方式の研修を拡充する。 ②政策形成能力や法務能力を向上させるため、民間のクラウド型サービス活用により、専門性の高いeラーニングコンテンツを拡充する。 ③DX人材の育成など高度かつ専門的な研修コンテンツを提供する必要がある分野において、eラーニングのさらなる活用を進める。		方向性	
				R7	拡充
				R8	拡充
R9				拡充	
				R10	拡充
				R11	拡充
17	事業名	7-1-5	人事給与制度の見直し	担当課	
	目的	職員による多様なキャリアデザイン、管理職の職責と処遇の一致、ワークライフバランスの推進、人材育成を主眼とした人事評価制度の構築を目指す。		人事課	
	内容	①人材育成や組織パフォーマンスの向上につなげるため制度改正した人事評価制度について、効果的な運用に向けた取組を進める。 ②複線型人事制度を効果的に運用できるよう、専門職を設置する分野の拡大や受験資格の見直しを検討する。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
				R10	継続
				R11	継続

2 新規・拡充事業等

18	事業名	7-1-5	人材育成基本方針の見直し	担当課		
	目的	少子高齢化や デジタル社会の進展など、複雑多様化する行政課題に対応する人材を育成・確保する。			人事課	
					方向性	
	内容	国から新たな指針が提示されたことに伴い、多様な経験等を持った人材の確保や、能力を最大限発揮できる職場環境の整備、デジタル人材の育成・確保に取り組むため、組織の現状分析を目的とした職員アンケート等を実施し、人材育成基本方針を見直す。			R7	完了
					R8	-
					R9	-
R10					-	
				R11	-	

1 施策の概要

1	施策	7-2	財政運営
2	対応するSDGs	 	
3	施策の方向性	<p>本市の持続的発展と将来にわたる市民サービスの充実を図るため、行財政改革の推進や、公共施設の全体最適化、民間活力も導入した市有財産の有効活用、新たな財源の確保、基金の適切な活用や市債発行の抑制に努めることなどにより、健全で安定した財政運営を行います。</p>	
4	取組	7-2-1	健全な財政運営
		7-2-2	行財政改革の推進
		7-2-3	公共施設等の計画的な保全・更新と資産の有効活用

2 新規・拡充事業等

1	事業名	7-2-2	BPR支援事業	担当課		
	目的	外部人材の活用により、業務の効率化、省力化に恒常的に取り組む組織づくりを行うとともに、市民サービス向上を図る。				
	内容	大阪府が選定した外部人材が府内市町村を支援するスキームである大阪版デジタル人材シェアリング事業等を活用し、業務改善に取り組む。			デジタル戦略課	
					方向性	
					R7	継続
R8					継続	
R9	継続					
R10	継続					
R11	継続					
2	事業名	7-2-3	市道市役所前線の廃道に伴う庁舎周辺整備について	担当課		
	目的	市民が利用しやすいよう、市役所庁舎周辺を一体的に整備する。				
	内容	駐輪需要への対応、本館人工台地から北玄関周りの改修、劣化により雨天時に滑りやすい南館玄関周辺の改修を一体的に行う。			総務課・公園緑地課	
					方向性	
					R7	継続
R8					継続	
R9	完了					
R10	-					
R11	-					

2 新規・拡充事業等

3	事業名	7-2-3	公共施設等マネジメントに係る計画等策定・運用事業	担当課	
	目的	公共施設に係る情報の一元化を図るとともに、将来を見据えた統一的な方針のもと、国の財政措置を活用しながら、公共施設等の保全、全体最適化等に係る総合的かつ計画的な取組を推進する。		政策企画課・建築課 方向性	
	内容	①茨木市公共施設白書の改訂を行う。 ②施設評価をもとに、最適化方針及び保全方針の改定を行う。 ③施設カルテの作成、公表を行う。		R7	臨時拡充
				R8	臨時拡充
				R9	臨時拡充
R10				継続	
R11	継続				
4	事業名	7-2-3	公共施設全体最適化推進事業	担当課	
	目的	社会情勢の変化等を的確に捉え、まちの持続的発展の実現を図るため、公共施設の有効活用と全体最適化の実現を目指す。		政策企画課 方向性	
	内容	①長期的な視点から各施設のあり方を検討する。 ②最適化実行計画の年度改定を行う。 ③その他最適化方針を踏まえた施設見直しに係る検討を行う。		R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				
5	事業名	7-2-3	施設予約システム等運用事業	担当課	
	目的	施設予約システムの適切な運用・改修等を行うことにより、市民サービスの向上、施設の利用促進、施設運営に係る事務の効率化及び標準化等を図る。		政策企画課 方向性	
	内容	施設予約システムの利用者用画面に、レスポンスWebデザインを適用する。		R7	臨時拡充
				R8	臨時拡充
				R9	臨時拡充
R10				臨時拡充	
R11	臨時拡充				
6	事業名	7-2-3	官民連携（PPP/PFI）推進事業	担当課	
	目的	公共施設の整備や運営の見直しを行う際に、施設所管課と連携して従来の手法に優先して多様なPPP手法の導入を検討することにより、民間事業者等の資金や経営能力を活用する官民連携を推進する。		政策企画課 方向性	
	内容	①最適化方針に基づき、直営施設への指定管理者制度等の民間活力導入を検討する。 ②PPP手法導入指針を適切に運用する。		R7	臨時拡充
				R8	臨時拡充
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				
7	事業名	7-2-3	市有財産等利活用推進事業	担当課	
	目的	民間提案制度やサウンディング型市場調査、ネーミングライツ、広告事業等により、民間事業者等のアイデアやノウハウを活用し、市有財産等の利活用を推進することで、市民サービスの向上、地域及び地域経済の活性化、新たな財源の確保並びに事業の経費節減を図る。		政策企画課 方向性	
	内容	①用途廃止後の土地・建物等の利活用を検討する。 ②事業者等へ民間提案制度の効果的な周知を行う。 ③施設等へのネーミングライツ導入を推進する。 ④広告事業等の公募などに係る庁内支援を行う。		R7	継続
				R8	継続
				R9	継続
R10				継続	
R11	継続				

2 新規・拡充事業等

8	事業名	7-2-3	公共施設計画保全推進事業	担当課	
	目的	限られた財源を有効に活用し、公共施設を適切に保全することにより、市民の安全を確保し、安定的な行政サービスを提供するとともに、老朽建物の物理的耐用年数を把握するほか、施設管理担当職員への技術的支援等により、全庁的な維持管理水準の底上げを図る。		建築課	
	内容	①構造体耐久性調査を実施する。 ②施設点検に係る説明会の実施や点検用具貸与、劣化度判定の実施支援等を行う。 ③予算編成等における保全事業に係る優先度判定を行う。 ④中長期保全計画の年度改定を行う。		方向性	
				R7	継続
				R8	継続
R9				継続	
9	事業名	7-2-3	公共施設の省エネ化等推進事業	担当課	
目的	国際的なフロン規制の対象となる空調を有する47施設の設定備更新や、照明設備のLED化を計画的に進めるほか、公共施設の省エネ化や再エネ導入の方向性等を整理することにより、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進する。		建築課・施設所管課		
内容	①年次計画による空調設備の更新を行う。 ②照明設備のLED化を積極的に実施する。 ③公共施設の省エネ化や再エネ導入の方針の検討に向けたZEB化可能性調査を実施する。		方向性		
			R7	継続	
			R8	継続	
			R9	継続	
10	事業名	7-2-3	包括管理業務委託の導入検討事業	担当課	
目的	公共施設の保全に係る事業をまとめて発注し、施設を横断した統一基準による管理や情報の一元化を行うことにより、業務の効率化や適切な予算配分、公共施設の安全性向上等を実現する。		建築課		
内容	包括管理業務のメリット、デメリット等を踏まえ、対象施設及び事業の整理や受注可能性を探るための市場調査の実施など、導入の可能性について検討を行う。		方向性		
			R7	継続	
			R8	新規	
			R9	継続	
				R10	継続
				R11	継続